

平成28年 1月 7日  
東北地方整備局

## 入札監視委員会の審議概要について (第一部会第3回定例会議)

東北地方整備局入札監視委員会の平成27年度第一部会第3回定例会議は、平成27年12月15日(火)に仙台市の東北地方整備局で開催されましたので、その審議概要(別紙)についてお知らせします。

なお、第一部会第3回定例会議では、委員会が抽出した案件9件の審議が行われ、意見の具申又は勧告事項はありませんでした。

〈発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

### 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

(第一部会) 仙台市青葉区本町3-3-1

主任監査官

入札契約監査官

契約管理官

技術開発調整官

TEL (022) 225-2171 (代表)

佐藤 一男 (内線2114)

岩村 毅 (内線2220)

黒沢 勇 (内線2222)

横山 喜代太 (内線3120)

東北地方整備局 入札監視委員会（第一部会） 審議概要

開催日及び場所	平成27年12月15日（火） 東北地方整備局 大会議室		
委員	部会長 伊東 満彦【(学)東北学院大学 法科大学院 教授】 部会長代理 久田 真【(国)東北大学大学院 工学研究科 教授】 委員 牛尾 陽子【(公財)東北活性化研究センター フェロー】 委員 泉田 成美【(国)東北大学大学院 経済学研究科 教授】		
審議対象期間	平成27年 7月 1日 ～ 平成27年 9月30日		
審議案件	総件数	9件	(別紙-1 審議案件一覧のとおり)
工事	一般競争入札（政府調達に関する協定適用対象）	1件	(備考) (1) 工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況 (2) 指名停止等の運用状況 (3) 談合情報等の対応状況 (4) 再度入札における一位不動状況 (5) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況について報告を行った。
	一般競争入札（政府調達に関する協定適用対象以外）	4件	
	工事希望型競争入札	0件	
	指名競争入札	1件	
	事 随意契約	0件	
	建設コンサルタント業務等	2件	
役務の提供等及び物品製造等	1件		
委員からの意見・質問、それに対する説明・回答	別紙-2のとおり		
委員会による意見の具申又は勧告の内容	別紙-3のとおり		

## 審議案件一覧

## 【工事】

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事)	国道45号荷竹地区道路改良工事	一般土木工事	24	24	H27.8.3	青木あすなる建設(株)	1,309,392	88.1	三陸国道

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	鷹巣大館道路管理設備設置工事	通信設備工事	1	1	H27.9.7	日本無線(株)	216,000	93.3	能代
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	新川目トンネル消融雪設備新設工事	機械設備工事	1	1	H27.8.3	日本地下水開発(株)	137,160	97.0	岩手
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	阿武隈大堰外ゲート設備修繕工事	機械設備工事	1	1	H27.9.29	(株)IHIインフラ建設	64,800	91.6	仙台
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	三島大橋補修工事	鋼橋上部工事	7	6	H27.7.22	矢田工業(株)	79,380	90.1	郡山国道

入札方式	工事名	工事種別	指名業者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
工事希望型以外の指名競争入札方式	栗子トンネル電気室新築工事	建築工事	35	2	H27.9.7	(株)後藤組	148,392	97.0	福島

## 【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業務名	業種区分	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
簡易公募型競争入札方式	四倉六丁目地区外用地調査等業務	補償関係コンサルタント	17	10	H27.8.28	(株)東日本エンジニアリング	3,888	94.5	磐城国道

入札方式	業務名	業種区分	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	技術提案書の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
簡易公募型プロポーザル方式	胆沢ダム環境影響検討業務	土木関係建設コンサルタント	1	1	H27.7.13	(一財)水源地環境センター	37,368	99.6	北上川ダム統管

## 【役務の提供等及び物品の製造等】

入札方式	業務名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式	全国都市交通特性調査(東北ブロック)	役務の提供等	1	1	H27.8.3	(株)サーベイリサーチセンター	15,390	92.5	企画部

別紙-2

1. 報告	
意見・質問	説明・回答
質問なし	

2. 審議	
意見・質問	説明・回答
1 国道45号荷竹地区道路改良工事	
質問なし	
2 鷹巣大館道路管理設備設置工事	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本工事は1者入札となっているが、他に参加できる業者はいるのか。 コリンズでは数十者検索されているが、設備の特殊性から、実際に入札できる業者は何者ぐらいあるのか。</li> <li>・手持ち工事量の関係等で、今回は、たまたま他の業者が参加できなかったとか、コストの問題で応札者が少なかったということか。</li> <li>・工事の内容としては、覆工コンクリートにアンカーを打って施工するのか。受注した者は、このような工事の実績はあるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求めている施工実績のなかで、最も少ないラジオ再放送設備であっても、施工実績のある業者数は10者である。</li> <li>・そのように推察される。</li> <li>・アンテナ等をトンネル内に3本はわせるが、アンカーを打ってとめる形になる。 過去にも実績はある。</li> </ul>
3 新川目トンネル消融雪設備新設工事	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術評価点の内訳をみると、企業の施行能力等が20点満点中7点、技術者の能力等が20点満点中8.5点と低く感じるが、問題はないのか。</li> <li>・消融雪工事というのは珍しい工事なのか。前からあるような工事なのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題はない。</li> <li>・本工事はトンネルの前後で施工する工事であり、多数あるものではない。</li> </ul>
4 阿武隈川大堰外ゲート設備修繕工事	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・1者応札の理由として、極めて大規模な設備で、最初に設置した業者のノウハウがあり、他者が修繕する事がなかなか難しいと理解したが、本設備は、今回の受注業者が設置したのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注業者の前身の会社が設置した。本工事の受注業者は、メンテナンスを行う関連会社である。</li> </ul>
<p>5 三島大橋補修工事</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・三島町管理の橋を国交省が代行して修繕工事を行い、完了後に三島町に返す際に、工事記録も渡すのか。管理者である三島町にご理解頂く事も重要なことである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事終了後に、図面、図書関係全てを引き渡す。あわせて、管理方法、点検のポイント等も三島町に説明をする。きちっとメンテナンスするためには、当方のスキルも含めて説明することとしている。</li> </ul>
<p>6 栗子トンネル電気室新築工事</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・当初、一般競争入札で発注手続きを行ったが不調となったため通常指名競争入札方式にしたということであるが、入札不調が何回起きると指名競争入札にすることになっているのか。何故、2回目の一般競争入札をしなかったのか。</li> <li>・今回の工事場所は福島・山形の県境であり、業者選定の地理的条件として、山形県だけではなく福島県からも業者を選定したことは、競争性の確保という観点から良い取り扱いであった。これまでも地域要件に配慮した業者選定を要望してきたところであるが、良い方向に改善されたと思う。</li> <li>・1回目の入札で、入札をした業者2者の入札金額に2倍の差がある。 また、指名業者35者のうち2者以外はほとんど入札辞退であるが、どう考えるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何回という決まりはない。 当初の一般競争入札では参加申請者が1者もなく入札不調となったことから指名競争入札とした。 本工事は、電気室新築というシンプルな工事内容のため、設計を見直して再度一般競争で手続きすることが難しいと考えた。また、何回も不調が続くと、開通にむけてのスケジュールが厳しくなることもあり、指名競争入札方式とした。</li> <li>・福島・山形県県境に跨る直轄砂防工事（松川流域）においては、同様の地域要件で実施している。</li> <li>・どのように積算したかはわからないが、入札金額が高い者は福島県に所在する業者であり、山形県での資材調達等に関して高い金額で積算したのではないかと推察される。 また、福島県内は復興住宅などの建設が非常に多く、各者、技術者や作業員の確保が難しいという事情があるのではと推察される。</li> </ul>
<p>7 四倉六丁目地区外用地調査等業務</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札金額を見ると、40万円の差のなかに、10者が規則的に並んでるように見えるが如何か。</li> <li>・落札者は現場に近い業者ということか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務は単純な用地測量であり、金額に開差があるとすれば打合せ及び現地までの旅費となる。 このことから、大きな開差が出なかったと推察される。</li> <li>・落札者は福島県内の業者で、最も高い金額で入札</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加表明書提出業者17者から指名業者を10者としているが、10者指名という内規があるのか。</li> </ul>	<p>した者は秋田県内の業者である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内規がある。</li> </ul>
<p>8 胆沢ダム環境影響検討業務</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・業者選定において、技術資料提出可能業者数は116者となっているが、本当にこの業務が出来る業者数なのか。</li> <li>・調査項目を見ると、かなり専門的な知識が必要な業務内容となっているが、このキーワードで検索できるのか。</li> <li>・本業務は、調査結果の分析評価を行うものであるが、調査業務はどちらが受注したのか。</li> <li>・H26年度の同業務は、今回と同じ業者が受注しているが、連続性があるから、他の業者が入りにくいのか。3年間の業務ということから、まとめて発注することは出来ないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境影響評価の予測、マネジメント業務をキーワードとし、ダムに限らず、河川・砂防又は道路における類似業務も含めて116者である。</li> <li>・このキーワードで検索できる。</li> <li>・調査業務は数件に分けて発注しており、コンサルタント会社等が受注している。</li> <li>・毎年、各種調査の調査結果を踏まえて、委員会を設置し検討していることから、単年度で発注しているところである。</li> </ul>
<p>9 全国都市交通特性調査（東北ブロック）</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・業者選定の過程で競争参加資格ありの業者が1者であれば、その時点で競争性の確保のため、他の業者に再度呼びかけ等はしないのか。1者では競争性が無いのではないのか。</li> <li>・郵送とウェブ回収で調査するが、郵送かウェブ回収かで、受注者のコストや手間隙が大分変わると思われるが。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般競争入札は、広く公告し、競争性が確保されていることから、1者応札であっても入札は成立することとなる。</li> <li>・最終的に差額は精算する。</li> </ul>

### 3. 委員会による意見の具申又は勧告内容

本日の審議案件について、意見の具申又は勧告事項はない。  
今後とも、入札及び契約手続きにおけるいっそうの透明性及び競争性の確保など、入札・契約業務の厳正な執行を行っていただくようお願いする。

#### 【当局からのコメント】

本日の議事の中で頂きました委員の皆様方からのご意見を参考に、今後の入札・契約業務に反映させていただく。  
また、さらなる透明性、競争性の確保に努めて参りたい。